

平成29年度 長崎支部 データヘルス計画

上位目標(成果目標)	被保険者が真に求める「健診サービス」を構築し、加入者のニーズに適応した情報を提供し、効果的な健診の勧奨を実施する。被保険者特定健診受診率を向上させ、生活習慣病予防健診受診者で、Ⅱ度高血圧以上の未治療者を30%行動変容させる。
着目した健康課題	支部の特徴としては、「健診受診率が悪い」と「高血圧症の割合が高い」ことである。また、「野菜摂取量が少ない」と、「かまぼこ摂取量が多い」ことについては、塩分の摂取量に關与することから、「高血圧症」に連動している。支部のデータヘルス事業として、「健診受診率が悪い」と「高血圧症の割合が高い」ことに注目し、事業検討することとする。

No.	下位目標 (期待した行動の変化や成果) 数値目標がある場合は、数値まで記載	評価指標	目標を達成するために具体的に実施する内容
①	生活習慣病予防健診のマーケティング及びデータマイニング	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート有効回答数 ・生活習慣病予防健診受診率 ・事業者健診データ取込率 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年1月から3月に、4,983事業所を対象に意識調査アンケートを実施し、2,287事業所より有効回答があった(有効回答率:45.9%)。アンケート結果の分析結果等を活用し、下位目標の「効果的勧奨の実施」及び「健康経営」宣言事業の普及について、事業展開することとする。
②	生活習慣病予防健診未実施理由の見える化	<ul style="list-style-type: none"> ・多変量解析等による分析結果 ・リーフレット等の成果物 	<ul style="list-style-type: none"> ・「生活習慣病予防健診のマーケティング及びデータマイニング」に基づき、長崎県および長崎労働局と連名で健診保健指導ガイドブックを作成し、「職場の健康づくり応援事業」及び協会職員による受診勧奨に活用する。
③	効果的勧奨の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診受診率 ・事業者健診データ取込率 	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県と連携した「職場の健康づくり応援事業」に基づき、生活習慣病予防健診受診勧奨及び事業者健診結果データ取得勧奨を実施する。(年間600社) ・「生活習慣病予防健診のマーケティング及びデータマイニング」及び「生活習慣病予防健診未実施理由の見える化」に基づき、長崎県・労働局・協会けんぽの連名によるパンフレットを作成し、「職場の健康づくり応援事業」及び協会職員による受診勧奨に活用する。
④	「健康経営」宣言事業の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康経営」宣言事業100社(累計) ・宣言事業所の50%以上が、健診受診率80%以上 ・宣言事業所の50%以上が、保健指導初回率50%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者30人以上の事業所1,621社に募集の案内(裏面が登録票)を送付する。 ・被保険者30人以上の事業所に対して健康経営の宣言(登録)の勧奨を行う。 ・宣言事業所の独自の取り組み等をサポートし、健診・保健指導の勧奨を併せて実施する。
⑤	受診勧奨等によるⅡ度高血圧以上未治療者の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・未治療者への受診勧奨および保健指導により30%改善 ・血圧リスク保有率の高い事業所との健康づくりラボ5社 	<ul style="list-style-type: none"> ・Ⅱ度高血圧以上の未治療者に、保健師による特定保健指導等を実施し、特に、Ⅲ度高血圧以上の全ての未治療者に対しては、電話・事業所訪問等による受診勧奨を実施する。 ・血圧リスク保有率の高い事業所に対し、支部職員・保健師の事業所訪問による健康づくり支援を行う。